

# パラタナス

新宿区立四谷中学校  
学校だより  
第5号  
平成22年9月21日

## 今までとは違う 新しい自分を創る2学期に

校長 吉田 和夫

2学期が始まりすでに20日以上経ちました。新宿区は2学期の始業式が8月25日です。夏休みが短く、ちょっと生徒の皆さんには気の毒ですが、保護者の方には学校が早く始まることが好評なのでしょうか。個人的には夏休みは長い方がいいと思います。欧米では2ヶ月以上の夏休みは普通ですし、その間、各地のキャンプ場やイベントで頑張る子供達の姿があちこちで見られます。私の子供のころにも子供会や地域の行事、夏祭りなど、けっこう楽しく夏休みを過ごせましたが、何でも学校や家庭がやるという現状は、大いに考えなければいけないと思います。もっと地域イベントや行事を活用しましょう。

さて、8月25日(水)の始業式では、「今までとは違う新しい自分を創る」という話をしました。部活動で大いに頑張った3年生も、いよいよ自分の進路選択に向かい、中学校生活の残り7ヶ月を充実させる時期になります。2年生はついに四谷中学校の顔(代表)として、生徒会や委員会、部活動など、全てを引き受ける時期となりました。1年生は、学校にも慣れ本格的に中学生としての生活と学習に取り組む時です。そこで、だからこそ「今までとは違う新しい自分」を目指してもらいたいと思うのです。

9月10日(金)に生徒会の立会演説会と生徒会選挙がありました。



大変いい生徒総会でした。そこでも話しましたが、生徒会役員に立候補した人たちは、まさに「今までとは違う自分」を目指そうとした人たちです。年齢や立場は異なってもそのような気持ちになった人たちには深く敬意を表したいと思います。当選した人や選ばれた人のみならず、立候補した人の勇気と努力とチャレンジに心から拍手を贈ります。新たに中央委員や各専門委員、部活動の部長になる人たちにもエールを贈りたいと思います。

「今までとは違う自分を創る」こと、そのためにどうすれば良いかという話を朝礼で連続して話しています。8月30日(月)の朝礼では、「友人を3人つくる」という話をしました。本当に心から話せる友人、自分を高めてくれる友人、自分をほっとさせてくれる友人、自分を支えてくれる友人など、友達を3人つくることで、自分が変われるという話です。「三人寄れば文殊の知恵」ということわざがありますが、自分を含む4人の仲間は、学習でも生活でも必要です。「類は友を呼ぶ」とか「朱に交われば赤くなる」とかのことわざは、仲間の大切さを語っています。この2学期に、自分を支え、高め、時には忠告してくれるような良き友人を、ぜひ3人見つけてほしいのです。これによって、あなたは変われます。

続く9月6日(月)には、新宿区ロータリークラブの方々による俳句コンクールの表彰・講話の後で、短い時間でしたが「地域の人と仲良くなる」という話をしました。皆さんを育てているのは、家庭や学校だけではなく、地域社会という大きな存在です。四谷地区は29町会で構成されていますが、それぞれの町会は様々な取り組みを行っています。また、四谷ひろばや地域センターにも多くのイベントがあり、地域の組織ががんばっています。

例えば、9月12日(土)には、本校で「防災訓練」がありました。当初、会場として予定していた(暑い)体育館は、老朽化した天井の断熱パネルが前々日に剥離(はくり)し、落下が予想される危険な状態のため、使用できませんでした。そのお陰(?)で、涼しいコミュニティルームで開閉会式が行われ、およそ150人の近隣の四谷地区の方々防災訓練に参加し、様々な活動を体験しました。私はこのような地域での取り組みに、ぜひ中学生にも参加してもらいたいと思うのです。地域に顔を出し、地域の活動に参加し、地域行事を楽しむことで、多くの地域の方々とは知り合うことができます。その中で地域の方々とは友達になることもできます。皆さんが住んでいるそれぞれの地域で、皆が一つにまとまって行う行事や活動をぜひ体験し、地域となじんでください。そこでできた人間関係は一人一人の財産になり、あなたを支えてくれます。自分を変えるために、ぜひ地域の活動に積極的に参加してください。



# 1年生 中学校、初めての夏休み!



中学校に入学して初めての夏休みが終わりました。今年は猛暑に見舞われる中での部活動や屋外の活動になり、体調の管理にも神経を使うことが多かったと思います。体力的にもまだまだ十分ではない中で、一人一人が自分の限界に挑戦した夏でした。

また、宿題も多く出ました。計画的に進め8月の半ばには終わらせることができた生徒、ぎりぎりまでか



かってしまった生徒と、さまざまでしたが、提出の期日を守れた生徒が多かったのは良かったと思います。

夏休みの日記を読むと、勉強を毎日続けたこと、本を17冊も読んだこと、家の手伝いを忘れなかったこと、ピアノの練習に励んだこと、旅行や帰省先で様々な経験をしたことなど、夏のまとまった時間を有意義に過ごせたことがよくわかります。日焼けして一回り大きくなった姿は、外見だけではなく心や頭も大人に向かって大きく成長した夏だったことを物語っているようです。

この夏のさまざまな積み重ねがこれからのいろいろな場面に現れてくるのを楽しみにしています。

# 2年生 3日間の職業体験

8月31日から9月2日の3日間、職業体験を行いました。たくさんの地域の方々のご協力をいただき、全員が四谷地区で職業体験を行うことが出来ました。生徒の感想を紹介させていただきます。

## 職場体験で学んだこと

僕は3日間、『玄海』で職場体験をしました。最初は見学していましたが、事業所の方が「これやって」と言いました。見るとそれは鳥の内蔵でした。触ってみると「ぶによぶによ」していて、とっても臭かったです。最初は嫌でしたが、終わった後には達成感がありました。

2日目は、銀杏の殻むきをしました。中身を傷つけないように、殻を割って実を取る作業を300個しました。ずっと立っていて、何回も同じ作業を繰り返していたので、気が遠くなりました。僕は、この作業を毎日、作業所の方がやっているなんてすごいなと思いました。

3日目は、1日目と同じで内蔵の仕事でした。1日目よりも早く終わったような気がしました。他にも、初めてミルクの缶切りをしました。僕は、この体験を通して1つの料理を作る大変さや、食べ物の大切さなどを改めて学ぶことができました。(2年 秋山)



# 3年生 ★3年生の夏休み★



3年生にとっての夏休み、受験生としての自覚も出てきて、今までとは違う夏休みだったようです。「夏休みの記録」より、いくつか紹介させていただきます。

今回の夏休みは勉強中心だった。朝は7時に起き、夜は12時に寝るという習慣がしっかりとできた。夏休みの後半からは、ほぼ毎日8時間以上勉強ができた。

生活の面では、頼まれたお手伝いがきちんとでき、家にある植物に毎日水をあげられた。

今、振り返ってみると、夏休みの前半はだらだらとしていて、後半になってくると時間が欲しくなり、最初から計画を立てて勉強をしていればよかったと思った。

(A組T君)

宿題が後半に残って大変だったが、無事終了してよかった。夏休み明けの実力診断テスト対策、理科・社会があまりできずに苦労した。しかし、数学は充分強化できたのでよかった。

ふり返ればあつという間で、やれたことは少なかったが、確実にものにした。やるべきことはそれなりに決着をつけることができた。この夏がひとつ、受験への大きな自信となった。

(B組S君)

この夏は受験の年ということで前半は平均7時間勉強をし、後半は外部での勉強会があって1日10時間勉強し、クタクタになったけど、自分はこのまでがんばれるんだと思える夏休みでした。

このペースをあまり崩さず、2学期に挑んでいきたいと思います。(C組S君)

## ○「保護者記入欄」より

中学生最後の大会も好成績を残すことができ充実した部活動を送ることができました。よく頑張りましたね。部活動終了後は、毎日、朝から夕方までみっちり塾で勉強、日曜日にも高校の見学に行ったりと、友達と遊ぶこともがまんしてよくがんばりました。

この夏の努力が2学期、結果として出ることを祈っています。

この夏休みは夏期講習会、勉強合宿と1日4～5時間はあたりまえのように勉強する毎日でした。また、高校の学校見学会に参加し、受験生であることを自覚させられたと思います。部活が引退になったため運動不足になっていることが心配です。



## 新苑 学級

# 職業体験しました！

毎年3年生は、7月の下旬に職場体験を実施しています。今年は「新宿丸栄」にお世話になりました。今年も、事業所の御協力と御配慮により、有意義な体験をすることができました。

～ 生徒感想 (生徒の感想文より一部抜粋) ～

### 「楽しかった職場体験」 西山 光明

やった仕事は野菜の袋詰めです。にらと長ねぎは新聞紙に包んで入れないと入れにくいので、大変でした。キュウリは何箱も何箱も入れました。一生懸命やりました。一緒に仕事をしていたお婆さんは、とっても優しい人



でした。いろんな話をしながら仕事をしました。いろんな人が声をかけてくれました。大変だったけど、とても楽しい3日間でした。

### 「職場体験学習の感想」 橋本 優花

仕事の内容は、野菜と果物の袋詰めをしました。大変だったけれど疲れても頑張りました。途中で休憩を取りました。ジュースを飲んだり、店内を見学したり、お惣菜を作っている所を見学しました。休憩を取った後、また仕事をしました。店長さんや、副店長さんが優しく教えてくれたので良かったです。とても楽しかったです。



### 「職場体験を終えて」 宮城 章子

1日目、どきどきしながら職場へ行きました。最初は緊張してしまい戸惑いましたが、優しくしていただきました。最初の仕事は、野菜を詰める仕事をしました。慣れるのは少し時間がかかりましたが、慣れて手際よく仕事を進めることが出来て良かったと思いました。2日目は、楽に仕事を進められ、手際よく仕事が出来たので良かったです。いろんな仕事に挑戦出来たし、仕事は大変だということを感じました。この2日間で学んだことは、仕事は大変で親たちは誇りをもって仕事をしているということです。疲れて帰ってくる親の気持ちが分かった気がします。



## 区水泳大会結果報告

8月30日に開催された新宿区民総合体育水泳大会に15人が参加しました。そのうち5種目で入賞しました。

50mバタフライ	第6位	加藤 元気
50m背泳ぎ	第6位	武田 行斗
200m メドレーリレー	第4位	萩原 千沙 吉田 羽香音 加藤 つばさ 紫原 櫻
100m自由形	第3位	加藤 つばさ
100m平泳ぎ	第5位	森 美樹



## 若葉高齢者在宅ケアセンター 納涼祭ボランティア

私は若葉デイサービスセンターのボランティア活動に小学校4年生から参加しています。初めて参加した時の理由はボランティアに興味があったからです。このボランティアは、利用者さんと一緒に夏祭りを楽しむ事です。どんどん慣れてきて、一緒に踊ったり、スイカ割りなどをして、楽しかったです。毎年行くことを、楽しみにしています。今年も、夏の思い出ができました。



(2年 五十嵐)



## 道徳地区公開講座

9月11日(土)に「豊かな心をはぐくむ」を主題とした道徳授業地区公開講座を行いました。午前にはNPO ホロコースト教育資料センター代表の石岡史子さんの講演会と道徳授業を行いました。午後は文科省教科調査官の赤堀博行先生の講演会を行いました。

石岡さんの「ハンナのかばん」の講演と授業では、暑い中を生徒は真剣に話を聞きそれを授業に生かしていました。また午前・午後と多くの保護者・地域の方に参加いただき、盛況な会となりました。ありがとうございました。次号では、生徒の感想を含めて、改めてご紹介いたします。



## 着任された先生の挨拶

● Danielle Huysmans (ALT)

Hello! My name is Dani! I come from New Zealand. I am 23 years old. My favourite foods are curry and meat pies. I don't like natto or celery. I like to play basketball and dance the hula. It's nice to meet you!

こんにちは！ ダニーと申します！ ニュージーランドから来ました。23歳です。私の好きな食べ物はカレーとミートパイです。

私の嫌いな食べ物は、納豆とセロリです。私はバスケットボールとフラダンスが好きです。よろしくお願いします！

## 9~10月の予定

9月

- 20日(日) 区陸上競技大会
- 21日(火) 専門委員会(後期発足)
- 27日(月) 生徒朝礼  
生徒会役員・後期委員等任命式
- 28日(火) 脊柱側彎検診(1年生)
- 29日(水) 定期テスト(国・社・数)
- 30日(木) 定期テスト(理・英)

10月

- 3日(日) 赤い羽根募金活動
- 4日(月) 朝礼 安全指導
- 5日(火) 新苑合同移動教室  
~7日まで
- 8日(金) 遠足(1・2年生)
- 15日(金) 合唱コンクール練習開始

赤い羽根募金に御協力をお願いします

## これからの主な行事

- 9月28日(火) 定期テストB  
~29日まで
- 10月 5日(火) 新苑移動教室  
(2泊3日)
- 10月 8日(金) 1・2年遠足
- 10月18日(金) 学校公開週間
- 10月28日(木) 10周年記念式典
- 10月29日(金) 合唱コンクール
- 11月17日(水) 定期テストC  
~19日まで
- 12月 1日(水) 家庭連絡週間
- 12月21日(火) 保護者会
- 1月19日(火) 2年スキー教室  
(3泊4日)
- 2月24日(木) 定期テストD  
~28日まで
- 3月18日(金) 卒業式